

星屑

Vol. 224
December
1993



月の兎は、地球を見ながら餅をつき

熊本県民天文台

お月見

T O M

9月30日木曜日仲秋の名月の当日、天文台で月見の会があった。

雨は午後には上がったがまだ曇っていて月がどこにあるのかわからない。

去年は確か金曜日で外にこたつを出しておだんごを食べたような気がするが、晴れていたのとお客さんも多く、何となくゆっくりとできなかったような記憶がある。

曇っていても仲秋の名月と聞けばお客さんがおしかけておだんごを食べられないのではないだろうか？と心配しながら出かけた。（お月見の目的をまちがえているのかもしれないが・・・）

まずやることはもちろんおだんご作りである。国吉さん、西嶋先生と丸め始めた。私は単純に球形しか作らなかったのだが二人は月、星、土星、うさぎ、ひし形、へび、ほとんど粘土遊びである。ちなみに子どもに粘土遊びをさせると必ず作るのがへびとそれをとぐろ状に巻いた物だそうでその発想は幼稚園児も中学生も変わらないということだった。

半分遊んでいるうちにみんなが集まってきた。全部で15人くらいだっただろうか、今回は一人一品持ち寄りということだったので巨峰、みかん、なし、柿の種、すすき、なかなかバラエティーに富んでいた。

ときどき空の様子を気にしながらの月見の会が始まった。

月は見えないけれど部屋の中の方が何でも見えておいしそうである。去年は外だったから月は見えたけどお供えものがちゃんと見えなくてつまらなかった。やっぱり宴会は明るいところがいいと思う。

少しずつ晴れてきたので上を開けたが昼間曇っていたせかお客さんは来なかった。仲秋の名月に来台者0というのも何となく寂しい。

外に出ると月がきれいだった。霧が少し出ていた。

霧の塚原公園と月、望遠鏡もいいけれどたまには風景の中の月や星をながめたいと思う。

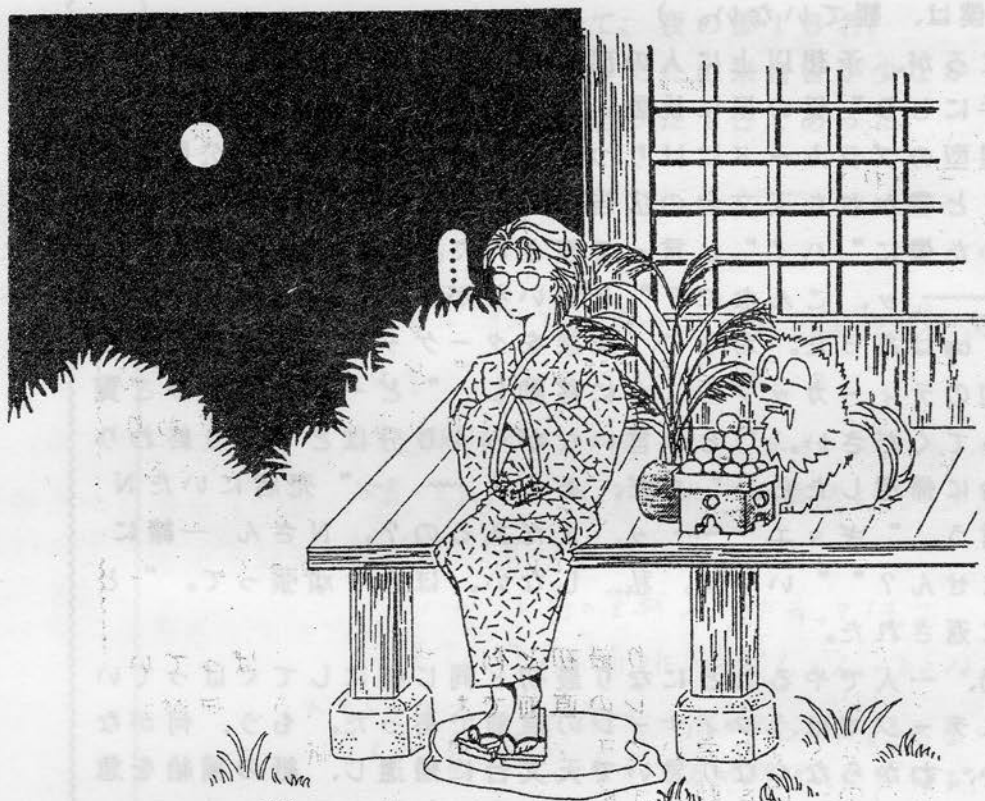
一般公開をしていると星は望遠鏡で見るとものと思っている人が大勢いることに

おどろく。もちろん星雲や星団、二重星、望遠鏡の力はすばらしい。しかし、空全体、地上の風景の見える自分の目もすばらしいと思う。全体を見ることが最近軽視されているような気がする。

たくさん作ったおだんごもほとんどなくなってしまったがいろいろな形があるのに気がついた人は少なかった。

帰ろうとすると霧がひどくなっていた。前が全然見えなくて下の道まで下りるのが一苦勞だった。下りてからもひどくてこの状態が続くのはたまらないなと思っていたらカーブを曲がったところで急に晴れてほっとした。

どちらかと言えばじゃまもの扱いされる月だがやっぱりいいものである。おだんご片手でもいいから月を愛でる余裕を持ち続けたい。



火の君祭

Y. YAMAGUCHI

9月23日、ここ塚原古墳公園内で城南町主催のイベントがおこなわれ、メイン会場にステージを置きゲームや歌が披露された。また広場では、ミニSLや売店、動物との触れ合いの場や遊具施設がおかれていた。家族ずれやじっちゃんばっちゃんの集団の多いこと、そこで天文台も黙ってはいられない、人、金の稼ぎ時、13:30に開台し望遠鏡をそらにむけ、又下では、アストログッズも販売された。

望遠鏡では、金星・月を捕らえる事ができたらしい。

(僕は、観ていない。)

ところが、予想以上に人の出入りが少ない、N氏が、紙とペンを手にとり”昼の星に挑戦・公開中”と書いた紙を外に持ち出し星型のプラカードにはりつけ、だめ押しに”一般公開のご案内”と書かれた天文台の広告を”ドサッ”と持ち出し売店の所にいた僕に”ハイ”と言って渡された。受け取った瞬間

”エ~~~~ッ、こんなに?”と思いながら眺めたら押しつぶしても7cmはあった。おもに、家族をターゲットにして公園内を遊園地のティーカップのように移動し、”どーぞっ、ぜひご覧になってください。”とか言いながら40分ほどで配り終わり天文台に帰還したら、”まだ、あるよ~~~~ッ”売店にいたN氏が言う。”ギョエ~~~~ッ、まだあるの?。Nさん一緒にやりませんか?””いやよ。私、しない。ほら、頑張って。”とN氏に返された。

結局、一人でやることになり最初と同じ様にしてくばっているとステージでは、フィナーレの直前であった。もう、何がなんだか、わからなくなり急いで天文台に帰還し、紙の補給を急ぐ、人の大群の中、口を動かす暇はなく、くばるのがせいっぱいであった。ところがもらったひとは、なぜか天文台の方に

向かっているのである。

最終的には、来台者数も241名になり、アストログッズもなかなかの売れ行きだったらしい？

そして、火の君祭も終わり会場がかたづけられ始められたころ、我々天文台は、昼の運営から木曜日の平常運営となった。しばらくして、"アラッ。" なんと、昼こられたお客さん（家族形成3人。ガキ含む）またきていないか。

"こんばんわ。" すると、"パパ、さっき、あそこで紙配ってた人。" と、突然言われてしまった。

"わかつとるわい、んなことした奴ほかに誰がおるねん。"

"いやーっ、さっき曇って見えなかったから又来たんですよ" という事で、いろいろあって、夜の部18名。

"最近、ええ加減な天気だったため来台者が少なかったが、何とか取り戻せたかな?" と思った1日であった。

★ 日記 ★

昨日家で100カフラーを発見。どうも腹へアツクは
"アキ" と書いてある。100に食べ。...

そして後始末も15時。100カフラーを製造。...

"アキ" と思い翌朝みごとと当ててみた。

おそろく時間帯が通つたけれどんどんいふくはる

おそろくスバで100カフラーの安売。...

100カフラーの安売は本当は...

（本当は要する）

編集者は、不手際をする。

～ F u e m t o ～

じりりりりりり・・・

電話がなった。相手は、今回の編集者予定だった（らしい）*+さんだった。

「俺が、急に忙しゅうなったけん、おまえ星屑の編集、やってみらんね？」

「いいですよ。」

・・・

僕の悪い癖である。時間的・能力的に可能だと思ったら、よく考えもせず
Yesとってしまう・・・このせいで、僕は無駄な苦勞を山ほどしよいこん
しまったこともある。わかっていながら、直すことが出来ない。重傷だ。（も
ろん、今回のことを無駄な苦勞とは思っていない（と思う。様な気がする））

さて、星屑の発送日は、大概毎月の最終土曜だったはずである。そのつも
で、のんきに構えていたが・・・

「星屑の発送日って、毎月第4土曜日だよ。」

「え？？」

勘違いも言いとこだ。慌てて原稿締切日を逆算し、各人に依頼する。（無論
誰にどんなことを書いてもらうかは、大体考えていた。）依頼日から締切日ま
たった一週間だ。十日はみていたはずなのだが、大誤算である。

それでも間に合わせて下さった方々には、本当に感謝の言葉もございません
厚く御礼申し上げます。

☆ 11月の天文現象&行事 ☆

1日 天王星と海王星が最接近 ($01^{\circ}06'$)

3日 月が最北 ($+21^{\circ}33'$)

6日 水星が太陽面通過 ($12:07 \sim 13:45$)

6日 第6会熊本県民文化祭「星空探訪会」
県立装飾古墳館前 (鹿央町岩原 19:00~21:00)

7日 下弦 ($15:36$)

8日 トークアバウト

12日 月が最近 (360142Km)

14日 新月 ($06:34$)

16日 月が最南 ($-21^{\circ}32'$)

17日 しし座γ流星群が極大のころ

21日 上弦 ($20:19$)

24日 月が最遠 (405306Km)

29日 満月 ($15:31$)

30日 月が最北 ($+21^{\circ}32'$)



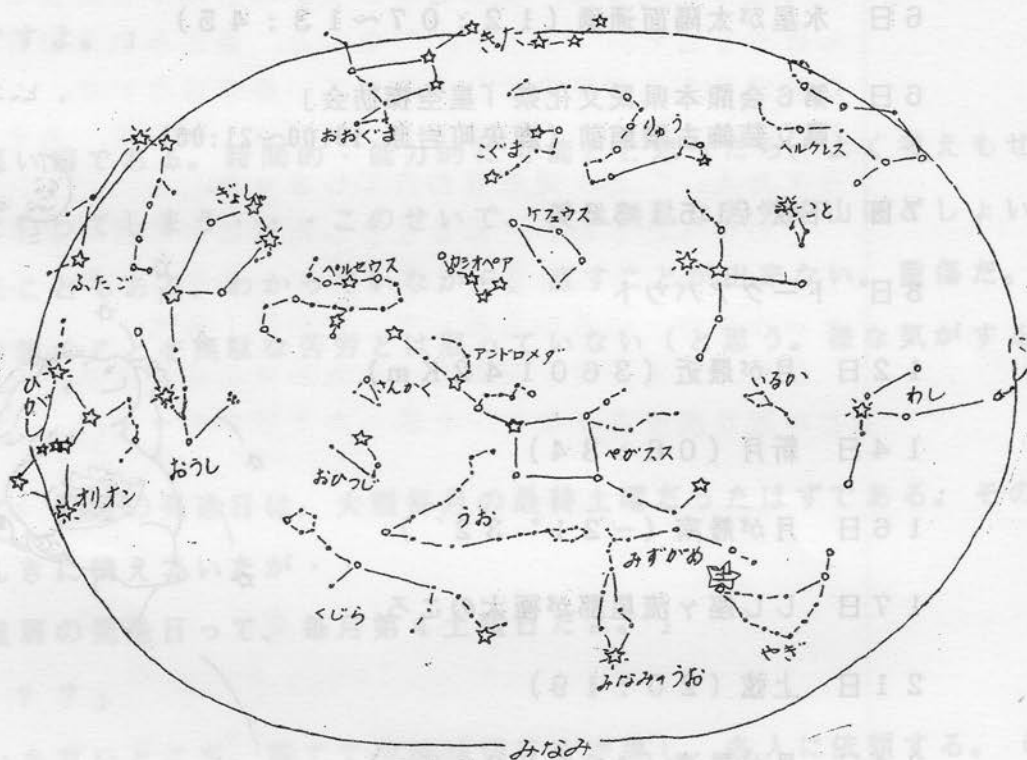
あー
ながれほし〜



Keikoの星空散歩

11月上旬 ☆ 午後9.00頃

11月下旬 ☆ 午後8.00頃



- ※ 1等星
- ☆ 2等星
- 3等星
- ・ 4等星以下

- ☁ 散光星雲
- 銀河系外星雲
- ◎ 惑星状星雲
- ⊙ 散開星団
- ⊕ 球状星団

- ☆ 水星
- 金 金星
- 火 火星
- 木 木星
- 土 土星

11月6日

水星が太陽の前を
通ります。



11月の見所 (+1~10月号)

星雲 … 1個の星では無く、ガスや沢山の星が集まってボーッと見える物。

今回特に見物は有りませんがたった一つ散光星雲を紹介します。

NGC 281 … カシオペア座の α 星の近くに有る肉眼でも判る星雲です。

星団 … バラバラと星の散った散開星団とボール状に星が集まった球状星団が有る。

M 52 … カシオペア座のボーっとした散開星団です。

M 103 … カシオペア座 δ 星のすぐ近くに在る散開星団で赤い星が見えます。

NGC 7789 … カシオペア座の σ 星の近くに在る淡い散開星団です。

重星 … 目で見ると1個、しかし、双眼鏡や望遠鏡で見ると幾つかに別れて見えます。

見掛け上の重星と、お互いに引き合っている連星が有ります。

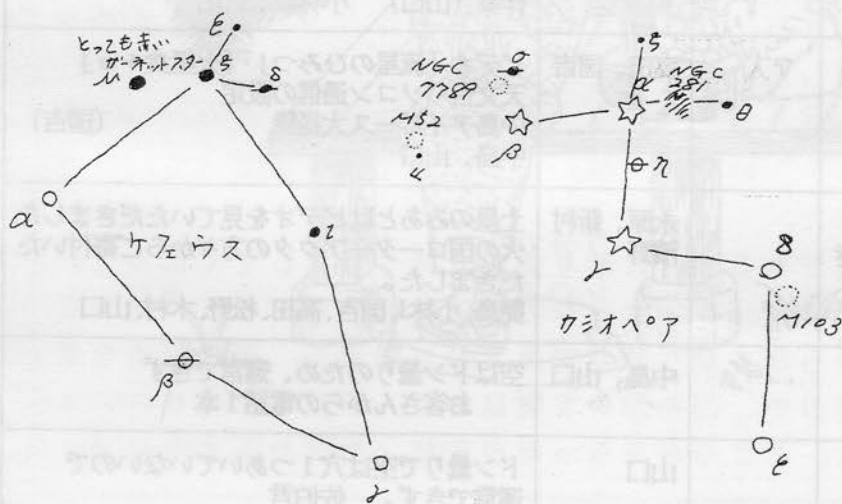
ケフェウス座 β 星 … 3等の白い主星と8等の青い伴星が並んでいます。

ケフェウス座 δ 星 … 4等位の黄色い変光星に7.5等の伴星がくっついていす。

カシオペア座 η 星 … 4等の橙色の星と赤黒い8等の連星です。

カシオペア座 ι 星 … 赤青黄色の三連星です。

カシオペア座 σ 星 … 青い5等の主星と黄色い7等の伴星です。



9月の県民天文台～運営日誌より～

※23日、晴天のもと塚原古墳公園で開かれた「火の君まつり」で大勢のお客さんがいらしていました。

開台率 16日/30日=53.3%
来台数 402名

今月はスペースたふり

日付	天気	来客数	運営担当	記事
2(木)	あめ			台風に備えて雨漏り対策とタープの付け。中島、山本(重)、有馬
4(土)	晴れ	40人	永井、新村 高田、国吉	本日午後より備品を搬入しました。 倉庫の棚、整理棚、本棚を備えましたので この中にキッチンと整理して置いてください。 立川、渡辺さんお疲れさまでした。(有馬) 月、土星、M22、さそり座β、アト・ロダγ 天王星、海王星
5(日)	はれ	5人	甲斐、艶島 安達	月、土星、M2、5、8
8(水)	雨			新しくひいたパソコン通信用のTELが 「発信専用」になっていたのでNTTへ 変更を依頼しました。今日確かめたらちゃんと 「着信専用」になっていました。(高田) 山口
9(木)	くもり			松野、艶島、中島
10(金)	くもり	3人	中島、山口	土星、27、57、アト・ロダγ、アト・ロダα、22 倉庫より本を引っ張り出して書棚に押し込む 作業(山口) 小林J、佐伯
11(土)	くもり	7人	高田、国吉	ビデオ「流星のひみつ」「火星食+α」 天文台パソコン通信の設定 中島アイピース大掃除 (国吉) 中島、山口
14(火)	くもり ときどき 晴れ		永原、新村 濱野	土星のみあとはビデオを見ていただきました 火の国ローターアクタの方々からご寄付いた だきました。 艶島、小林J、国吉、高田、松野、木村、山口
17(金)	くもり		中島、山口	空はドン曇りのため、運営できず お客さんからの電話1本
18(土)	くもり		山口	ドン曇りで空は穴1つあいていないので 運営できず。 佐伯君
23(木)		241人	艶島、高田	城南町火の君まつり

		18人	中島、山口 国吉、渡辺 安達、有馬 中尾、長谷	昼は金星、月
24(金)	はれ	8人	中島、西嶋	月、土星、AND γ
25(土)	晴れ	50人	国吉、高田 山本、中尾 新村	月、土星、 γ 、M13、 γ 、M57 ダブル γ 星屑10月号発送 新村、安達、小林J、甲斐、中島、木村栄希、西嶋
26(日)	はれ	30人	甲斐、安達 中島、木村	月、土星、 γ 、M31、57、 λ - κ 、2、13、22 γ (安達)
27(月)	はれ			41cmの極軸合わせ(新村)
28(火)	くもり	0人	永原、山口	月、土星 中島

TALK-About (トークアバウト) 報告 (10月8日)

☆「星空探訪会」11/6鹿央町 打ち合わせ報告 永井台長

11/3の打ち合わせについて永井台長から報告がありました。

☆「宇宙開発事業団 菊山紀彦氏 講演」

日時：平成5年10月31日(日) PM1:00-2:00

場所：熊本市博物館 プラネタリウム室

内容：「宇宙で暮らす」 毛利さんの実験他100枚スライド

☆新運営委員

・西嶋さんが金曜の担当になりました。

☆KCAOネット報告 高田

・天文台に設置してあるホスト(EPSON-PC286U)はシスオベ以外はさわらない。

☆天文台の購入物検討

寒い時期に向けて・・・ファンヒーター

冷却CCD

引き伸ばし機→10/14日納入されました。

☆お願い

1 空きビン、空き缶は各自、持って帰って下さい。

2 ルーフの電源を抜くのを忘れないで下さい。

※次回の運営委員会は、11月8日(月)です。

星屑ふらいたあ

昼間はまだまだ温かく、しのぎ易いとはいひ条朝や夜は、“寒い”と言う表現が当てはまるような季節になりました。いかがお過ごしでしょうか？

この前夜更けに空を見る機会があったのですが、西の山に白鳥座が沈みかかっているのが見えました。もうこんな季節になったのかとしんみりする一方、巨大な十字架に見おろされているような気分になってしまい、些か怖ろしくなっていました。

もうすぐ、東に冬、西に夏の両大三角形が一度に見れるようになります。なんだか得をした気分になること請け合いですので、開けた場所に行ったら見てみて下さいませ。

しかし、寒いっす！昼夜の温度差が多きいから余計にそう思えるのかも知れませんが、夜中に写真などを撮っていますと思わず防寒服が欲しくなったりします。これからますます寒くなって行きますからねえ・・・ああ、11月・12月が怖い。達磨になってしまうかも知れない・・・

さて、初めて、しかも突然に星屑の編集という大役(?)を任されて、どたばたしてしまった上に、締切日を間違えて原稿の依頼が遅れるわ、不手際が多々あるわ、書いて下さった方々には、大変ご迷惑をおかけしました。この場を借りて、お詫び申し上げます。

と言うわけで、星屑vol224、この辺で終了でございます。

熊本県民天文台機関誌 「星屑」 1993年 11月号 通巻224号

発行所：熊本県民天文台 〒861-41 熊本県下益城郡城南町塚原古墳内

Tel 0964-28-6060

熊本県民天文台事務局 〒860 熊本県古京町3番2号熊本博物館内

Tel 096-324-3500

振替口座 熊本8-24463 熊本県民天文台事務局

編集担当 薮田貴士